

小さな声から、大きな成果！

公明党の子育て・教育実績

これは大きい!! 家計の負担軽減

児童手当の拡充

高校生世代まで支給。
第3子以降は月3万円

高校3年間で計36万円。大きいね!

高校生

第1子から年間12万円支給

第3子

毎年36万円支給 ※0～18歳まで
総額最大681万円支給

多子世帯の 大学無償化

3人の子がいる家庭を
対象に大学無償化
(所得制限を撤廃)

専門学校も対象
なのはありがたい!

初年度最大約100万円補助

(毎年の授業料最大70万円+入学金26万円)

※私立大学に入学する場合

大きく前進! 教育環境の充実

①九州初! 学び直しへ
「公立夜間中学」を開校

→義務教育を受けられなかった人などへ学びを保障

②40年ぶり! 35人学級の法改正

→小学校で実現。中学校でも35人学級導入へ

幼保無償化

3～5歳の保育料無償化

娘夫婦もすごく助かった!

幼稚園

年最大31万円補助

保育所

年最大44万円補助

私立高校の 無償化

2026年度から
私立の所得制限を撤廃

年最大46万円補助の方針

公立高校も所得制限を撤廃し、約12万円の補助

大きな安心! 教育現場の課題を改善

①50年ぶり! 教員の処遇を改善

→残業代の代わりに給与を上げる法改正を推進

②教員免許の更新制度を廃止

→教員の負担解消に尽力

公明党政策立案アンケート

We connect

皆さまの意見や要望を
キャッチし参院選の政策をつくる
政策立案アンケート
「We connect」を実施します。



あなたの声を
こちらから



観光・農業・半導体で未来を拓く。

かわの 義博

党九州方面副本部長/参議院議員(全国比例区選出)



発行所: 公明党福岡県本部広報局 〒812-0053 福岡市東区箱崎1丁目1-15

KOMEI HOTLINE
FUKUOKA 【公明ほっとライン福岡】

2025
Vol.1

どっちもだ。

しもの六太

公明党福岡県本部副代表/参議院議員
ろく た

SHIMONO ROKUTA PROFILE

《しもの六太プロフィール》

1964年、北九州市八幡西区生まれ。太宰府市在住。党文部
科学部会長代理、同福岡県本部副代表。元農林水産大臣
政務官。太宰府市立太宰府小学校、学業院中学校卒。福岡
県立筑紫高校卒。島根大学卒。福岡教育大学大学院修了。
元中学校体育教師。参議院議員1期。60歳。

《主な受賞歴》

2010年度 読売教育賞優秀賞、福岡県公立学校優秀教員表彰、
文部科学大臣優秀教員表彰
2015年11月 福岡県市民教育賞教育者奨励賞
2017年2月 東書教育賞教育論文コンクール中学校の部優秀賞

《赴任歴》

1989-1998年 那珂川南中学校
1998-2004年 春日東中学校
2004-2006年 春日北中学校
2006-2007年 福岡教育大学附属久留米中学校
2007-2014年 春日南中学校
2014-2016年 春日東中学校
2016-2018年 河東中学校

OFFICIAL SNS

各種SNS



Youtube動画
しもの六太の
信念



《特集された主なテレビ・新聞》

・日本テレビ「世界一受けたい授業」2度出演(2011年、2013年)
・NHKニュースウオッチ9「驚異の体育授業」として特集放送(2010年)
・読売新聞「やればできる!下野式体育」(2012年3月～6月)

生活。教育。どっちもだ。

いま必要不可欠な生活対策をスピーディーに。

そして未来の安心をつくる教育対策も、いますぐに。

この国を本当の意味で豊かにする、子どもも大人も輝く日本を。あなたと共に。



生活対策

1 物価高対策、中小企業支援、持続可能な年金制度

米や燃料の価格をはじめ、今必要な物価高対策に総力！基礎年金の給付水準を引き上げ、持続可能で安心の年金制度を確立します！

2 半導体サイエンスパークを整備

半導体関連の設備投資による九州の経済効果は21兆円以上に！これをテコに福岡で半導体の産官学連携拠点を整備し、経済を活性化します！

3 農水産物の輸出促進・ブランド化

福岡はアジアに向けたコンテナ輸送の効率がピカイチ！強みである農水産物を世界に輸出し、稼ぐ力を高めます！



しものさんは教育現場の希望

日本大学 教授 末富 芳氏

仕事柄、多くの教育関係者と話す機会がありますが、しものさんのことがよく話題に上がり、皆さん、口々に「しものさんは学校現場の大変さを誰よりも分かってくださっている。本当にありがたい」と言われています。教育現場の課題を肌身で知り、子ども・若者に温かく寄り添う、しものさんは我が国にとって必要な人材です。しものさんが、公明党の子育て・教育政策の中心にすることが教育現場の希望です。

子育て・教育対策

4 教育の家計負担を軽減、安心して子育てできる社会へ

0～2歳の保育費、大学教育費の無償化、児童手当の拡充、学校の副教材補助など家計負担のさらなる軽減を実現します！

5 子どもたちの命を守る

子ども一人一人の“生きる力”を引き出す制度を広げ、ひきこもり・不登校を支援。さらに、いじめ・自殺ゼロを目指します！

6 教育の質の向上、教員の処遇改善

福岡を日本一の「教育立県」に！給与の向上をはじめ、教員の働き方改革など魅力ある教育環境を整備。子ども一人一人への細やかな教育を可能にします！



情熱と行動力で日本を元気に

日本釣振興会 最高顧問 (株)タカミヤ(釣具のポイント)会長 高宮俊諦氏

しものさんが国会で「今ひきこもりの人が146万人おられますが、釣りを趣味とする人が増えれば、ひきこもりの予防になるのではないか」と石破総理に質問されました。日本釣振興会としても青少年の健全育成を進めてきましたが、この発想はなく、ぜひ協力していきたいと思っています。しものさんの情熱、行動力で釣りや野外体験の重要性が広く伝わり、明るく元気な日本になることを期待しています。

HOT TOPIC

結局どうなった!? 「年収103万円の壁」問題

↓
年収160万円まで課税0円に！
+
1人あたり2～4万円の手取り増(減税)に！
||

働く人の99%に恩恵が行き渡る制度を
公明党が実現しました！

POINT

1兆2000億円の財源を確保したのは公明党!!

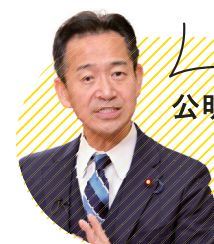
世間の高い注目を集めた「年収103万円の壁」問題。国民民主党は税金がかかり始める年収について、103万円から178万円への引き上げを主張しましたが、実現可能な財源が示されることはありませんでした。一方で公明党は中間所得層まで減税の恩恵が及ぶ現実的な制度を提案。物価高が深刻な中、国民の手取りを増やす制度をスピード感を持って前に進めました。

ひとくち
メモ

今回の制度は、今ある予算から財源を確保！将来世代にツケを回す赤字国債を発行することなく実現しました！



自民党、国民民主党と協議する公明党



さらに詳しく！
公明党・岡本政調会長の
インタビュー動画
はコチラ！



高額療養費の負担増へ歯止め 首相に直談判し、政府が方針転換

高額療養費の負担額の引き上げに“待った”をかけたのは公明党でした。マスコミは「首相決断 公明代表が促す」(3月14日付毎日新聞)と報じました。当初、政府は今年8月から負担上限額を引き上げる方針でしたが、公明党が今年1月、がん患者団体と懇談を重ね、3月5日、斉藤鉄夫代表が石破茂首相に直談判。翌6日に公明党が、国会質問で「多様な国民の声を伺い判断すべきだ」と対応を迫った結果、7日に首相が見送る方針を表明しました。



毎日新聞(3月14日付)

識者も
高く評価

「立憲民主党が主張しただけで、公明党が訴えていなければ、政府も決断していなかったでしょう。こうした調整役を担えるのは、公明党だけです」

(小林良彰・慶応義塾大学名誉教授=3月17日付公明新聞)